

厚生労働大臣が基準を定めて指定する医療機器（平成 17 年厚生労働省告示第 112 号）別表の 377
付帯的な機能リスト（耳管機能検査装置）

No.	機能名称	機能の定義	備考 [承認又は許可番号]
1	咽頭雑音の確認	耳管閉鎖を生起させる嚙下の有無等を音により確認する機能。	20800BZZ00134000 20500BZZ00839000
2	耳管開放時間の分析	各検査法における観測波形から耳管開放時間を算出する機能。	20800BZZ00134000 20500BZZ00839000
3	波高値の分析	各検査法において、観測する圧力、音響インピーダンス又は圧力の波高値を自動計測する機能。	20500BZZ00839000
4	開大圧の確認	耳管閉鎖が生起したときの鼻咽腔圧を確認する機能。	20500BZZ00839000
5	鼻咽腔音圧の確認	音響法において、鼻咽腔に負荷した音の強さを確認する機能。	20800BZZ00134000
6	外耳道音の確認	音響法において、外耳道に発生した音を聞いて確認する機能。	20800BZZ00134000
7	検査結果のグラフィック表示	検査結果の波形等を CRT ディスプレイや液晶ディスプレイにグラフィカルに表示する機能。	20800BZZ00134000 20500BZZ00839000
8	検査結果の数値による表示	検査結果の観測信号レベル等を数値として文字で表示する機能。	20800BZZ00134000 20500BZZ00839000
9	検査結果の印刷	検査結果を内蔵プリンタ、外部プリンタ等に印刷する機能。	20800BZZ00134000 20500BZZ00839000
10	検査結果のデータ出力端子	検査結果を電気信号として端子に出力する機能。	21700BZZ00371000